

政府業務継続に関する評価等有識者会議（第7回）議事概要

1. 会議の概要

日 時：平成27年12月10日（木）15:00～17:00

場 所：中央合同庁舎第8号館6階623会議室

出席者：大林座長、指田委員、中林委員、丸谷委員、野口委員、吉井委員、
野田委員、池田委員、辻委員、加藤政策統括官、緒方審議官、
米津参事官 他

2. 議事概要

（1）有識者による省庁業務継続計画の評価・提言案に関する意見

- 有識者ヒアリングについては、限られた時間の中で行ったものであることから、その場において聞かれなかった項目も評価対象とすべきではないか。
- ガイドラインに記載のない事項については、各府省等に今後の必要な取組（提言）として通知することがよいのではないか。

（2）省庁業務継続計画の評価結果を踏まえた対応策の方向性に関する意見

- 内閣府において、政府全体としてワークするかといった観点から、府省横断的な共通課題を検討すべきではないか。
- ガイドラインは府省横断的な基礎的な事項についてまとめたもので、そこからはみ出る部分を各府省庁が努力して考えるべきではないか。
- 非常用電源設備の使用可能期間等について、その分野の専門家による詳細な評価をするべきではないか。
- 有識者によるヒアリングは、外部者が評価することで緊張感のある対応が期待できることから、どの省庁も毎年実施すべきではないか。
- 基礎的な訓練の標準化については、例えば時間区分を設定することなどにより評価が可能となるのではないか。
- 各府省等においては、関係機関との連携が不十分であることから、関係機関との連携訓練等が必要ではないか。

以上